

服 装 の き ま り

服装は、あなたの人柄を表します。中学生の服装は、清潔な美しさが一番です。服装が乱れているときは、心の状態も普通ではないときです。今一度、自分を見つめ直してみましょう。

男子

- 制服 ●冬服（10月～5月）は、黒の詰め襟（トリムカラー可）の標準学生服・学生ズボン
- ・日被連（日本被服工業連合会）マークが付いていること。ズボンはノータック。
 - ・名札を左胸に付ける。
 - ・変形学生服は、学校外でも着用禁止。
- 夏服（6月～9月）は、白の開襟シャツ・カッターシャツ。
- ・裾はズボンに入れる。
 - ・名札を左胸に付ける。
 - ・ズボンは標準ズボン。
- 靴下 白の靴下。（小さいワンポイント可、ワンポイントも目立つ色は避ける。）
（くるぶしが見えるものは不可。）
- ベルト 極端に細いものや華美でないもの。
- 頭髪 中学生らしい髪型で、特殊なものにしない。
- ・パーマをかけない。
 - ・髪を脱色や染髪しない。
 - ・整髪料は使わない。
 - ・特異な髪型は禁止。

女子

- 制服 ●冬服（10月～5月）は、紺の学校指定のセーラー服。
- ・名札を左胸に付ける。
- 夏服（6月～9月）は、白の学校指定のセーラー服。（半袖）
- ・名札を左の胸に付ける。
- 靴下 白の靴下。（小さいワンポイント可、ワンポイントも目立つ色は避ける。）
（くるぶしが見えるものは不可。）
- 頭髪 中学生らしい髪型で、特殊なものにしない。
- ・パーマをかけない。
 - ・髪を脱色や染髪しない。
 - ・整髪料は使わない。
 - ・飾りが付いているものや華美なピン、ヘアークリップ、リボンは使用禁止。
 - ・後ろ髪が肩に付く場合は、ゴムひもで結ぶ。（ゴムひもは華美でないもの）
 - ・前髪が目にかかるようになれば、切るかピンで留める。

共通

- 靴 白を基調としたくるぶしの見える運動靴。（体育の授業で使用できる靴）
※ひもは白。ハイカット、ミドルカット、革製品の靴は不可。マジックテープは可。
- カバン 学校指定のものはないが、中に教科書やノートが十分に入り機能的なもの。
- 肌着（シャツ）原則、白色とする。柄もの、華美な色のものは不可とする。
- 上履き 本校指定のもの（青色のスリッパ）
- 防寒着 中学生らしく華美でないもの。また、実用的かつ安全なもの。
※11月中旬から翌年の3月まで使用可（詳しくは10月中旬に文書でお知らせします）

生活のきまり

● 校内生活

1 学習

※各自が時間を大切にするとともに、自主的に規則正しい学校生活をしよう。

- (1) 授業に対して、真剣かつ意欲的に取り組もう。
- (2) 学習開始の時間になったら、静かに着席し予習または復習をして先生を待とう。
- (3) 授業開始は2分前着席、1分間黙想を徹底しよう。
- (4) 学習用具を忘れた場合は、あらかじめ先生に届け出よう。
- (5) 移動教室や保健体育の場合、遅れないようにしよう。
- (6) 自習時間は静かに学習し、他の者の迷惑になるような行為をしない。

2 礼儀

※自己の行動に責任をもち、先生や友人に対し節度ある言動をし、感謝の気持ちを体現しよう。

- (1) 先生や来客・同級生・先輩・後輩にはその場に応じて、会釈や挨拶・正しい言葉づかいをしよう。
- (2) 周囲（学校内外）の人への感謝の気持ちをもって生活しよう。

3 遊び

※危険を伴う遊び、他人に迷惑をかけるような遊びはしない。

- (1) 学校には不要品を持ってこない（携帯電話を発見した場合は担任が預かり、保護者へ返却）
- (2) テニスコート、体育館及び玄関付近、給食室周りでは遊ばない。

4 保健衛生

※身体を清潔にしよう。

〔給食〕

- (1) 食前には必ず手を洗い、静かに自分の席で食事をする。
- (2) 食事の終わりの合図があるまでは教室の外へは出ない。

〔清掃〕

- (1) 清掃はお互いに協力し、能率的にきれいに仕上げよう。
- (2) 掃除道具はていねいに使用し、掃除終了後、元の位置に整理して保管しよう。
- (3) 掃除道具が破損・紛失した場合は、直ちに係の先生に申し出よう。

5 校舎・公共物

※学校を愛し、校舎や公共物を大切にしよう。

- (1) 校舎・校具・備品等を大切にし、傷つけたり、落書きしたりしない。
- (2) 花壇・庭園の植物を大切に育てよう。
- (3) 窓ガラスその他、校舎・校具を破損した場合、またはこれを発見した場合は、直ちに担任か最寄りの先生に届ける。
- (4) 下校後または休日に校舎内に入る場合は、先生または代行者（警備員）の許可を得る。
- (5) 部活動の部室には、その部員以外の者は入室してはならない。